

アディクション の最前線

2025
6/28
土

- 専門家が語る最新の知見と介入戦略 -

10:00 ▶ 16:00

企画趣旨

- ✓ 一般に、アディクションとは、特定の行動や物質に対して制御できない強い欲求を感じ、それが日常生活に支障をきたす状態を指すとされています。必ずしも犯罪や非行と直結するわけではありませんが、密接な関係がある場合もあり、一人の人に複数のアディクションが同時に存在することも珍しくありません。人々が同じ行動を繰り返す背景、それぞれのアディクションの共通点と相違点、離脱や回復の過程と契機、さらに臨床や研究において求められることについて考える機会となることを願っています。会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時

2025年6月28日（土） 10:00-16:00

内容

第1部 基調講演

嶋根 卓也 氏（国立精神・神経医療研究センター）
「オーバードーズの理解と支援：市販薬を中心に」

第2部 シンポジウム

浅野 恭子 氏（甲南女子大学）
「DV被害者支援から見たDVの理解」
荒井 崇史 氏（東北大学）
「ストーカーの理解と再犯防止」
木戸 盛年 氏（愛知みずほ大学）
「ギャンブル障害の理解と支援」

※司会・指定討論 高橋 哲（お茶の水女子大学）
森 丈弓（甲南女子大学）

オンライン開催



定員

90名 定員になり次第締め切り

【注意】ご参加は本学会の会員に限ります。事前のお申込みが必要です。

参加費

2,000円

▼ お申込みは日本犯罪心理学会のウェブサイトから行えます。所定のフォームに必要事項を入力の上、送信してください。本研修会の詳細は、<https://www.jacpsy.jp/training/> を御覧ください。

▼ 申込期間は、2025年4月15日（火）～5月31日（土）です。

▼ 本研修会は臨床心理士研修ポイントの申請を予定しています。

▼ 本研修会に関するお問合せは hanshin_kensyu@aol.jp まで